

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	平成 28 年度	事業者名	株式会社明豊建設
補助事業名	“環境推進県” に相応しい堆肥化工法を確立し循環型社会に貢献する！		
補助事業結果概要	<p>①屋内堆肥化実証試験に於いては、約3ヶ月で悪臭を出すことなく完熟有機堆肥化を実現できることが実証された。【臭気数値 204→24（翌日）に低下】</p> <p>②完成堆肥の成分分析結果も良好な結果を得ることが出来た。 窒素（1.7%）、リン酸（2.1%）、カリ（1.6%）、C/N値（10.1）、フルボ酸（5.2）</p> <p>③堆肥による植害試験に於いても、一般の化成肥料との対照区と比較しても生育効果が非常に高い結果を得ることが出来た。（配合率に比例して効果UP）</p> <p>④堆肥の水溶化による消臭効果試験については、今後、更なる試験継続。</p> <p>⑤農業利用への取組みでは、KS水草堆肥には、炭疽病等への拮抗微生物効果を期待できることも判明し、農業団体や農業生産法人から供給依頼を獲得した。</p>		
<p>本年度（平成 29 年度）の状況</p> <p>・技術開発等の状況を含む</p>	<p>①侵略的特定外来植物の堆肥化実証試験を実施。 →堆肥化は実現できたが、商品としてのリスクを考え商品化については断念。</p> <p>②KS水草堆肥の拮抗微生物効果実証試験を実施した。 →拮抗微生物3菌株と、植物病原微生物を用いて対峙培養試験を実施した結果、堆肥中には植物性病原菌に対する拮抗性微生物が存在することが判明した。 今後は、更に遺伝子解析による微生物特定を実施し、ブランド化を推進。</p> <p>③ホウレンソウによる栽培試験を実施し、食品分析を実施する。 →外部に成分分析を依頼した結果、特に糖類濃度の向上が確認された。</p> <p>④KS水草堆肥のブランド化に向け、商品の粒度調整等、生産工程改善に取り組む。</p> <p>⑤新たなビジネスモデルの構築に向け、広範囲なマーケティング調査を実施すると共に、販路の拡大、商品のパッケージ化を推進する。</p>		
備考			